

遠隔授業における Forms の活用

～ 2020 年度前期の実践より～

吉田 貴富

Utilization of “Forms” in distance learning :
A case study of a course in the first semester of 2020

YOSHIDA Takatomi
(Received December 18, 2020)

キーワード : Forms、教員養成、図画工作、遠隔授業

はじめに

2020 年は新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大した年である。どの大学も授業の方法に苦慮した。

筆者は兼業先の梅光学院大学において Web 会議システム「Teams」を用いて授業を行った。約 1 カ月の準備期間を置いた後、12 回（週）の授業を行った。Web 会議システムは、大学の授業で用いるには長所と短所があるが、Teams で利用した「Forms」は大変便利なツールであった。本稿では、2020 年度前期の遠隔授業を振り返り、そこで Forms をどのように活用したかをまとめ、考察する。

1. 対象とする授業

1-1 遠隔授業の環境と経緯

梅光学院大学では、2020 年度の 4 年生から、入学時に Microsoft の Surface を学生全員に購入させているため、ちょうど全学年の学生が Surface を所有することになる年度に新型コロナウイルスの流行となった。学生全員と教職員全員が Surface を持っている（Microsoft のアカウントを持っている）ことにより、遠隔授業を行うことがスムーズにできた。非常勤講師が Teams に習熟するための研修・準備期間を約 1 カ月設け、5 月 11 日から全授業科目が Teams を用いた遠隔授業で始まった（実技を伴う授業など一部の授業科目は開講を後期に変更）。授業は全 12 回（週）行われ、状況の変化に応じて途中からは、登校できる学生は登校して対面授業を行ったが、遠隔授業と並行。最後の 2 回（週）は原則全員登校となったが、対面授業に出て来られない学生のために遠隔授業は引き続き並行して行われた。

1-2 考察対象の授業

梅光学院大学で筆者が担当しているのは 2 年生の「図画工作」（教科専門科目）と 3 年生の「図画工作科の指導法」（教科の指導法）である。2020 年度の受講者数は、「図画工作」が 64 名、「図画工作科の指導法」が 68 名であった。

1-3 Forms について

Forms は Microsoft 社が開発したアンケート作成ツールである。設問に対して、選択肢を設けたり自由記述で回答させたりすることができる。回答を Excel にエクスポートすることもできる。

1-4 Forms の使用目的

当初は、出席確認を主な目的としていた。授業の最初と最後、2 回の出席確認を行うことが望ましい。し

かし、これがパターン化すると、途中で受講していなくても（パソコンの前になくても）出席したことになってしまうので、ランダムで授業途中に出席確認をすることもあった。当初は、「質問の有無」と「自主発言申告」¹⁾だけがFormsの内容であったが、Formsの機能への授業者の理解が深まると、小テストのような形式を用いて「前回の授業の振り返り」や「授業にきちんと参加して理解しているかのチェック」や「宿題・予習」などにも使うようになっていった。

2. Formsの実践

「質問の有無」「自主発言申告」以外の設問と選択肢を以下に掲げる。【 】は授業の回を表す。①は授業開始時、②は授業終了時に実施したことを表す。①②③とある場合は、②が授業途中、③が終了時である。

2-1 「図画工作」

【2】①

Q. あなたが好きな（あるいは知っている）英語圏の外国人の名前をフルネームでカタカナで書いてください。一人。ミュージシャン、俳優、スポーツ選手、等、どのような分野でも可。

【2】②

Q. 教員採用試験は・・・

〔選択肢1〕人物重視であるべきだと思う

〔選択肢2〕専門性重視であるべきだと思う

【3】①

Q. 教員採用試験は・・・²⁾

〔選択肢1〕人物重視であるべきだと思う

〔選択肢2〕専門性重視であるべきだと思う

【3】②

Q. あなたが小学校の教師になった時、最も力を入れたい校務は何ですか？ ひとつ答えてください。

【4】①

現時点でのあなたの考えを答えてください。Q. 1 教員採用は・・・³⁾

〔選択肢1〕人物重視であるべきだと思う

〔選択肢2〕専門性重視であるべきだと思う

Q. 2 以下のことは正しいでしょうか？

「児童も教師も、元気で明るいのがいい」

〔選択肢1〕正しい

〔選択肢2〕正しくない

【5】①

Q. 前回までの復習です。

以下の「 」内のセンテンスが正しくなるように（ ）内に入る適語を答えてください。漢字2字です。わからなければ白紙で提出してください。

「人物の評価は、観点と基準の設定が（ ）であり、不当ですらある」

【5】②

ルネサンスの三巨匠の生没年の共通点を説明してください。

レオナルド 1452-1519

ミケランジェロ 1475-1564
ラファエロ 1483-1520

【5】③

映画『トンギコ』⁴⁾ 本日視聴した中の「題材名」をひとつ答えてください。

【6】①

Q. 1 映画『トンギコ』

前回視聴した授業の内容は、

「土ねんどで好きなものをつくりなさい。最後は焼成して（焼いて）あげるから」でした。

この授業の「題材名」（授業タイトル）を答えてください。

Q. 2 上記の授業において、

内野務先生は、子どもたちが武器などの暴力的なものをつくらないように、あるメッセージを子どもたちに送っています（と吉田貴富は補足しました）。そのメッセージのフレーズを答えてください。

【6】②

映画『トンギコ』

本日視聴した範囲で、いい意味で印象に残った内野先生の「指導」をひとつ、簡潔に書いてください。

【7】①

映画『トンギコ』

前回視聴した範囲で、大きな釘をペンチで抜こうとしていたイサナくんに対する内野先生の指導を簡潔に述べてください。

【7】②『トンギコ』

本日視聴した範囲で、いい意味で印象に残った内野先生の「指導」、あるいは授業や題材設定の工夫をひとつ、簡潔に書いてください。

【8】①

映画『トンギコ』

前回視聴した範囲から。彫刻刀を使わせる際、彫刻刀で手を切らない（手を刺さない）ために、あなたなら、どのような言葉で指導しますか？（実際には「やってみせる」実演、身振り手振りもありますが、ここでは言葉だけとします）自分が受けた指導そのままでも構いません。

【8】②

映画『トンギコ』

本日視聴した範囲から。内野先生の図画工作の題材の中で「子どもたちがもう一度やってみたい」No. 1のタイトルを答えてください。

【9】①

映画『トンギコ』

前回視聴した範囲から。

Q. 1 「王様のかわいい赤ちゃん」というお話の絵を、子どもたちは手指で描いていました。

この描き方を何と言いますか。

Q. 2 「蝶番」の読み方を書いてください。「ちょうばん」でない方。

【9】②

映画『トンギコ』

本日視聴した範囲から。

Q. 木を焦がして絵や模様や文字を描くのに用いていた道具は何でしたか？

【10】①

映画『トンギコ』

Q. 卒業制作の題材名（授業タイトル）は何でしたか？

【10】②

下記の文の（ ）内に適語を入れて正しい文にしてください。

「彩度が高い」ということは色が（ ）だという意味である。

【11】①

絵の具（色料）の三原色を教えてください。「赤・青・黄」ではなく、印刷やプリンターなどに用います。カタカナで。イエロー以外の2色を教えてください。順不同。

【12】①

あなたが小学校の高学年で主に使っていた鉛筆の芯の濃さを教えてください。

2-2 「図画工作科の指導法」

【3】宿題

Q. 図画工作科を6年間学べば、様々な能力が身についたり高まったりしているはずですが。

それらの能力（のうちひとつ以上）を生かした職業にはどのようなものがありますか？

「その能力が何か」は書かなくてよいので、職業だけを5つ教えてください。

【4】子ども（ここでは小学校低学年以下）は大人の写実的な描き方（見るとおりに描く）とは異なる独特な描き方をします。

造形要素には「色」と「形」がありますが、ここでは「形」だけを考えます。

「子ども独特の描き方」を5つ、簡潔に説明してください。

【5】宿題

『ふしぎなメルモ』

ミラクルキャンディーは、

Q. 1 赤いキャンディーを一粒食べると・・・（どうなるかを書いてください）

Q. 2 青いキャンディーを一粒食べると・・・

【6】宿題

子どもの絵の表現のひとつ「同存表現」。

サッカーの試合中の、違う場面の自分を何人も同一画面に描くのが典型である。

つまり、異なる時間をひとつの画面に描く方法である。

美術史上にこれとよく似た表現方法がある。調べて答えなさい。単語ひとつ。

【7】①

Q. たとえば、サッカーをしている自分を何人も描いた絵。

異なる時間をひとつの画面に描く、子どもの表現を何と言いますか。

【7】宿題

明治元年は西暦（ ）年である。（ ）内に当てはまる数字を教えてください。

明治は（ ）年までである。（ ）内に当てはまる数字を教えてください。

大正元年は西暦（ ）年である。（ ）内に当てはまる数字を教えてください。

大正は（ ）年までである。（ ）内に当てはまる数字を教えてください。

昭和元年は西暦（ ）年である。（ ）内に当てはまる数字を教えてください。

昭和は（ ）年までである。（ ）内に当てはまる数字を教えてください。

明治政府の政策を表す漢字4文字のスローガンを3つ教えてください。(明治政府がつくったとは限らない)
最初の文字を掲げます。以下同様。

富■■■

殖■■■

脱■■■

【8】①

Q. 1 子どもたちの同存表現とそっくりな、美術史上の表現方法を教えてください。

Q. 2 「キュビズム」とはどのような手法ですか。簡単に説明してください。的を射ていれば、単語ひとつでも可。

【8】②

Q. 子どもたちのレントゲン描法とそっくりな、美術史上の表現方法を教えてください。

【8】宿題

Q. 1 「自動車学校」と「教員養成大学・学部」の共通点（似ている点）を挙げてください。複数回答可。

Q. 2 「自動車学校」と「教員養成大学・学部」の違う点（異なる点）を挙げてください。複数回答可。

【9】①

Q. 「人類が写実的な絵を描けるようになったのはルネサンス期である」というのは嘘である。
ルネサンス以前の写実的な絵画の例を2つ挙げなさい。

【9】②

Q. 明治期の図画教育の方法・内容を一語で何と言いますか。

【9】宿題

課題は別途Teamsに上げて、回答をFormsで返させた。

【10】②

Q. チェックの同時代に同じくウィーンで活躍したアーティストに「2人の有名なグスタフ」がいる。
ひとは作曲家・指揮者グスタフ・マーラーであり、もうひとは画家グスタフ・（ ）である。
（ ）内を教えてください。

【11】①

Q. 1 図画工作科の内容は何ですか？最も大きな括りで教えてください。【ヒント】2領域制

Q. 2 「春」の授業を構想する上で、あなたは、この詩そのものについて調べましたか？

〔選択肢1〕はい、調べました

〔選択肢2〕いいえ、調べませんでした

Q. 3 「春」の授業を構想する上で、あなたは、この詩を教材にした授業の記録や実践例を探しましたか？

〔選択肢1〕はい、探しました

〔選択肢2〕いいえ、探ませんでした

【11】②

Q. 国語が、徹底的に言葉にこだわる教科なら、図画工作は、徹底的に（ ）にこだわる教科である。（ ）内に入る適切な言葉を答えてください。

【12】①

Q. 「春」を教材とした授業に関する前回の講義の要点を1つ述べてください

【12】②

Q. 平成20年版学習指導要領の図画工作科の内容。「表現」のうち、「絵や立体に表す、工作に表す」でない方は何？

3. 考察

3-1 目的別類型化

上記、時系列で掲げた内容を、目的別に類型化してみる。

3-1-1 前時の授業内容の振り返り

授業開始時の出席確認の際に投げかける。以下の問いが該当する例である。

図画工作【6】①

Q. 1 映画『トンギコ』

前回視聴した授業の内容は、「土ねんどで好きなものをつくりなさい。最後は焼成して（焼いて）あげるから」でした。この授業の「題材名」（授業タイトル）を答えてください。

図画工作科の指導法【8】①

Q. 1 子どもたちの同存表現とそっくりな、美術史上の表現方法を答えてください。

Q. 2 「キュビズム」とはどのような手法ですか。簡単に説明してください。的を射ていれば、単語ひとつでも可。

3-1-2 本時の授業内容の振り返り

授業終了時の出席確認の際に投げかける。以下の問いが該当する例である。

図画工作【5】③

映画『トンギコ』 本日視聴した中の「題材名」をひとつ答えてください。

図画工作の指導法【9】②

Q. 明治期の図画教育の方法・内容を一語で何と言いますか。

これらは言わば「出席（受講）の証」でもある。授業の途中でパソコンの前から退席するなどして授業をきちんと受けていなければ答えられないからである。

3-1-3 本時の授業への導入・布石

該当する例は下記である。

図画工作【2】①

Q. あなたが好きな（あるいは知っている）英語圏の外国人の名前をフルネームでカタカナで書いてください。一人。ミュージシャン、俳優、スポーツ選手、等、どのような分野でも可。

これは、「教員採用は人物重視であるべきか？それとも専門性重視であるべきか？」の議論の前段階としての「好みや願望ではなく、合理的に考える」トレーニングとして「My name is …」問題を考える端緒である⁵⁾。日本人の多くは英語で名乗ったり表記したりする際に「氏・名」をひっくり返して「名・氏」の順にするが、ほとんどの英語圏の外国人は日常的には日本語で話したり表記したりする際にひっくり返さないし、日本人も英語圏の外国人の名前をひっくりかえさないで呼んだり表記したりしているというおかしさに気づかせるための材料である⁶⁾。

3-1-4 授業中の課題

授業中に発問を投げかけて考えさせ、個人やグループで発表させることは、対面授業において日常的に行われる。Teams 等 Web 会議システムを用いて同様の活動は行える。しかし、それだけでは全体を概観することは難しい。対面授業においていわゆる机間巡視を行っても限界がある。

それが、Forms を使うことによって容易になる。Excel にエクスポートすれば全体がおおよそ何を書いているかが概観できるのである。授業者が確認するだけでなく、その Excel を受講者全員で見られることも出来る。これは対面授業においても有効である。

たとえば以下の問いである。

【4】子ども（ここでは小学校低学年以下）は大人の写実的な描き方（見えるとおりに描く）とは異なる独特な描き方をします。造形要素には「色」と「形」がありますが、ここでは「形」だけを考えます。「子ども独特の描き方」を5つ、簡潔に説明してください。

ここで自分の経験や知識を確認させ、その上で「児童画の発達段階、児童画の特徴」の講義に入るのである。

3-1-5 宿題・予習

宿題を Forms で出して提出させた。予習的な内容も含む。

図画工作【6】宿題

子どもの絵の表現のひとつ「同存表現」。

サッカーの試合中の、違う場面の自分を何人も同一画面に描くのが典型である。

つまり、異なる時間をひとつの画面に描く方法である。

美術史上にこれとよく似た表現方法がある。調べて答えなさい。単語ひとつ。

これはインターネットで調べればすぐに正解に辿り着ける「調べ学習」である。

図画工作科の指導法【3】宿題

Q. 図画工作科を6年間学べば、様々な能力が身についたり高まったりしているはずですが。

それらの能力（のうちひとつ以上）を生かした職業にはどのようなものがありますか？

「その能力が何か」は書かなくてよいので、職業だけを5つ答えてください。

これは自己の経験と知識を基にして「考えなければならない問い」である。この課題は予習になっており、この思考を踏まえて次回の授業が展開する。

3-2 Forms の利点

これまで述べてきたように、Forms には「Yes、No」で答えられる簡単な問いから、複数の選択肢から選ばせる問い、さらには自由記述で回答させる問いまで複数のレベルの形式があり、さらにねらいによって様々な使い方が考えられる。

ここで大学生の受講姿勢について触れておく。大学生の多くは、教員が積極的に指導しない限り授業中にメモやノートを取らない。高校までの授業において、「ノートを取ること」は「板書を写すこと」だと思わされているのである。その結果、大学の講義を漫然と聞く。PowerPoint で情報を提示していてもメモやノー

トを取らない。今回対象とした授業では、授業で使用した PowerPoint から主なスライドを抜粋して PDF に変換したものを Teams にアップロードして共有した。これは授業を振り返る際に有効な資料となるが、やはり授業中に受講者自身が取ったメモやノートが無ければ、考えは整理されず記憶にも残りにくいであろう。メモやノートを取りながら人の話を聴く習慣を学生につけさせることが教員の重要な役割のひとつである。

Forms を用いて小テスト的に前時や本時の振り返りや知識の確認が繰り返されることによって、学生の受講姿勢は変化するであろうか。この点について検証はしていないが、授業内容が授業の最後や次回の授業において問われることが繰り返されるなら、学生の受講姿勢は、メモやノートを取る習慣も含めて変わることが期待される。いずれにせよ、授業の振り返りや確認を行う上で Forms は紙媒体よりも便利である。

3-3 Forms 利用上の留意点

遠隔授業において Forms を使用する際、カンニングの可能性は拭き切れない。受講者は、パソコンやスマートフォンを用いて連絡し合って答えを記入することが可能である。この不正行為をできるだけ排除するために、筆者は回答時間を制限する方法を採った。たとえば「2分以内に回答してください。2分を超えてからの回答は無効とします」とするのである。Forms は、回答が送信された日時が記録され Excel にも表示されるので、制限時間内に送信されたかどうかの見極めは容易である。

おわりに

当初、「遠隔授業の出席確認に便利なツール」としか捉えていなかった Forms であったが、少しずつ手探りで活用して行き、この度まとめたような実践を行った。その際、インターネット上の情報には一切頼らなかった。Forms の機能や活用例に関する情報はインターネット上にあるはずであるが、この原稿を執筆している段階においても見ていない。

今回は Forms を使用したが、同様のツールやシステムは他にもあるので、今後は山口大学のシステムでの応用も試みてみたい。

注

1. 筆者の授業では、受講者数が100名近い多人数授業であっても挙手しての自主発言を促している。発言回数は点数化して評価に加味している。
2. 前回と同じ問いであるが、ここでは、宿題として資料プリントを読んだあとでの理解度や考え方の変化を確認している。
3. 【3】と同じ問いであるが、ここでは【3】の授業で授業者からの様々な材料を用いての講義を聴いての理解度や考え方の変化を確認している。
4. 映画『トントンゴギゴ工の時間』監督：野中真理子、2004年
DVD『トントンゴギゴ工の時間』紀伊國屋書店、2005年
5. 自分の名前を名乗る際の表現には「My name is …」と「I am …」があるが、ここではわかりやすくこの形で投げかけている。このことは受講生にも説明している。
6. 日本人が自分の氏名を英語で話したり表記したりする際に「氏・名」をひっくり返すことは不合理であり、対等でなく不平等であり、反国際的であり、民族固有の文化とアイデンティティを自ら否定する行為である。この考え方に筆者は1980年代に触れて納得し、以後ずっと機会を捉えてこの問題を投げかけたり議論してきたりしたが、なかなか賛同を得られなかった。近年、ようやく筆者の授業での投げかけ方と議論の運び方が改善され、以前よりはスムーズに理解・納得してもらえるようになった。

この問題については、日本国としてこれまでに何度か方針を示してきた。私がこの授業で学生に示しているのは以下の情報である。

- ① 2000年、国語審議会が、言語や文化の多様性を踏まえる趣旨だとして「姓→名」が望ましいとの答申をまとめ、
- ② 文化庁が通知を出した。文化庁のHPに掲載。
- ③ 2002年、中学校の英語の教科書は全て「姓→名」になった。

④ 2019年、政府は、2020年1月1日から公文書において「姓・名」の順とすることを決定。

不思議なことに、国語審議会が答申を出しても、文化庁が方針を示しても（その中には「今後、官公庁や報道機関等において、日本人の姓名をローマ字で表記する場合、並びに学校教育における英語等の指導においても、以上の趣旨が活かされることを希望する」と明記されているにも関わらず）、教科書が変わっても、教育現場は変わらなかったのである。筆者の授業において調べた範囲では、一時期「ひっくり返さない」派の学生数がわずかに増えたが、近年また元に戻って現在の大学生のおよそ9割は「ひっくり返す」派である。学校でそのように教わったのである。東京オリンピックを契機として政府もようやく「ひっくり返さない」式への統一に本腰を入れたが、公文書以外、即ち日常会話やマスコミの対応、さらには教育現場はどれだけのスピードで変わっていくのだろうか。この点においても、子どもたちと英語との大切な出会いの場である小学校で本格化される英語教育の役割と責任は大きい。同時に教員養成における学生への指導の責任も大きい。